

(保育施設・学校等事業者向け)

濃厚接触者に該当する可能性がある方(児童・職員等)を特定するためのチェック表

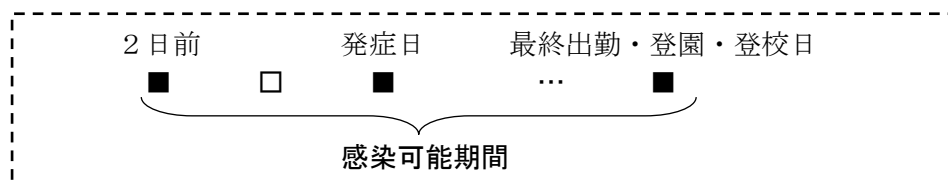
保育所・学校等の場面に合わせたチェックリストを作成しましたので、「施設・学校・職場等で陽性者が発生した場合の対応について」を基本として、「濃厚接触者に該当する可能性がある方(児童・職員等)」を特定する際の参考としてください。

1 陽性者に確認して、発症日(※)を特定してください。

※ 発症日

- 陽性者が有症状の場合 → 症状が発現した日
- 陽性者が無症状の場合 → 検体を採取した日

2 陽性者と感染可能期間(陽性者の発症日の2日前から陽性者が最後に出勤、登園、登校等した日)に接触した可能性がある方(児童・職員等)を特定してください。



3 特定した者のうち、次に該当する方を「濃厚接触者に該当する可能性がある」と判断してください。

【児童・職員等共通】

- 陽性者が所属するクラス等(※)の児童・職員  
このクラス等の活動に一部参加した児童・職員のうち、陽性者と手の触れる範囲(1メートル程度)で15分以上(陽性者がマスクなしの場合)活動した者を該当者とする。  
(※ クラス等とは、早朝・夕方・横割り・縦割り・異年齢合同の合同行事等の時間帯等に関わらず、一定の部屋・空間において、保育等を行っていた活動の単位。)
- マスクの着用なしで、合唱や呼吸が荒くなるような運動など、感染リスクの高い場面で接触した場合

【職員等】

- 事務室・職員会議等の場面で、手で触れることのできる距離(目安として1メートル)で、陽性者がマスクなしの場合は15分以上接触した職員

※ その他判断に迷う場合には、管轄の保健所にご相談ください。